ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

いることがは、ためたコード									
基本情報									
組織名・所属 役職		株式会社JTB グループ本社 人財開発チーム							
		一橋大学大学院 経営管理研究科(HUB) 企業派遣							
	氏名	中川 晶子		ふりがな	なかがわ あきこ	4	年	1981年	
住所		〒 140-8602	東京	都品川区原	東品川2-3-11 JTBL	ごル17階			
(年間)	電話			携帯電話		メールアト゛レ	٦ ① <u>a</u>	nakagawa257@jtb.com	
経歴・取組内容、取組分野		等							
北海道小樽市出身。小樽商科大学卒業後に株式会社JTBに入社。 観光を基軸に地域活性を行う「地域交流事業」に従事。地域の資源を活用し、人流を創出する仕組みづくりや経済波及効果を高める所 サービスづくりに取り組んでいる。 【経歴】 ・2004年(株)JTB入社 法人旅行・MICE営業を経て、インターネット予約サイトの販売促進に従事。ホテル・旅館への販売促進の提案に加え、地域資源を活かしてエリア全体の人流創出につながる企画をプロデュースする。 ・2013年(株)JTB総合研究所出向。調査設計や分析、事業開発、人材育成に関する事業に従事。 ・2016年(株)JTB北海道観光マーケティング戦略を実行するための計画策定と実践に携わる。 ・2020年4月より税以TB設が関事業部に着任。国策と連動した受託事業の運営及び事業開発に携わる。 ・2022年4月より現職。 【委員等】 ・2020年~ ふるさと財団 地域再生マネージャー ・2021年~総務省 地域力創造アドバイザー ・2021年~総務省 地域力創造アドバイザー ・2021年~総務省 地域力創造アドバイザー ・北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院 大学院連携分野教員 客員准教授								生に従事。ホテル・旅館への販売促進の提案に 業に従事。 う「地域交流事業」に従事し、北海道各地で、 禁開発に携わる。	
主な取組内容、実績等	・地域活性に同けた収益モテルのグランドテサイン構築(2015年度) 等 和								
	最も専門性の	の高い分野	観光を基	基軸とした地	!域活性化				
取	その他活動実績	責のある分野	地域の歴史・文化を活かした産業振興						
組 分 野	その他活動実績	責のある分野	地域住民との協働						
	その他活動実統	責のある分野							
	その他活動実績のある分野								
関連ホーム									
名称				アドレス					
	連 歴・主な経歴・受賞歴 主な取組内容、実績等 取組分野組 先 組 先 組	A A A A A A A A A A	基本情報	基本情報 根域名・所属 株式会社JTB グルーで 根域名・所属 株式会社JTB グルーで 根域の 一橋大学 中川 140-8602 東京 電話 中川 140-8602 東京 140-8602 東京	基本情報	据本情報	接本情報	接本情報	

4.	4. ふるさと財団での実績								
			「むかわ町恐竜ワールド構想」に基づくまちづくり推進事業						
	外部専門家派遣(短期診断)								
	地域再生								
	そのほか								
5.	財団報告	書							
		名称	アドレス						
	令和 2年	F度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R2houkokusyo.pdf						
	令和元年	度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chiikisaiseihoukoku.pdf						
	平成30年	度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/H30chiikisaiseihoukoku.pdf						
	111								
6. 5	真・ひとこと	<u> PR</u>	(71k=kpp.)						
			〈ひとことPR〉 私がまちづくりを担当するときは、地域の成り立ちやそこから育まれた歴史・文化を深く調べ、それを 熱心に紡ぐ地域の皆さんのお話を聞き、「この豊かさを伝えたい」と思うことが原動力となります。 地域の皆さんと、地域の魅力の芯の部分を丁寧に紐解き、将来どのようなまちにしていきたいかという理念を共有しながら、その豊かさを具現化する手段として、商品やサービス開発に取り組んでいます。実際に訪れた方が楽しそうにしている姿を見て、地域の皆さんと喜びを共有できる瞬間は何にも 代えがたいものがあります。 これからも、人と人の有機的なつながりを大切に、まちづくりに取り組んでいきたいと思います。						